



## ENVIRONMENT

イーレックスグループのバイオマス発電所は、環境対策を重視しており、発電所から排出される排水や排気、粉塵等の処理を徹底し、発電所立地地域の環境保全に努めています。

### 立地地域の特性に配慮



沖縄県うるま市にある中城バイオマス発電所では、発電で使用する冷却水を海水ではなく工業用水を使用しております。通常、海水を使用して海に流すのが一般的ですが、排水処理設備を介して下水処理場に送水することにより周辺海域の生態系を乱さず、沖縄の美しい海の保全に努めています。

### 廃棄物の有効活用



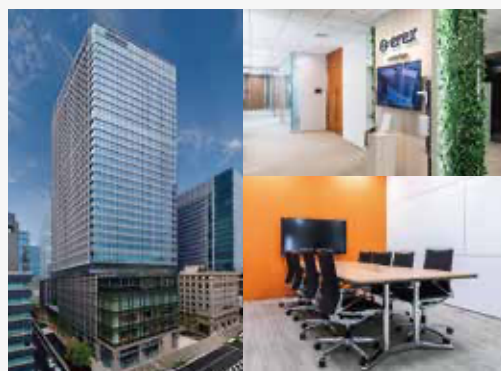
発電所から生じる燃焼灰を、産廃業者を通じて造粒固化し路盤材や土質改良剤などとして再利用を行う等、廃棄物の有効活用を行っています。



## GOVERNANCE

### 充実の福利厚生で人材力を最大化

イーレックスでは、入社初年度から有給休暇を10日付与(4月入社の場合)。また、確定拠出年金制度(401K)や、会社が購入額の一部を補助する持株会奨励金、退職金制度など、大切な従業員の人生設計に配慮したサポート制度が充実しています。



### 日々の暮らしやライフスタイルの変化に寄り添う

育休および産休は、女性従業員はもちろん男性従業員も取得可能です。また、結婚や第一子誕生など慶事祝い金を社歴に関係なく一律で支給します。さらにランチ交流補助や住宅補助手当など、毎日安心して働ける制度を用意。ランチ交流補助では、従業員同士のコミュニケーション活性化を目的に、他部署メンバーとの昼食を月1回分補助するなど、「共創」を掲げるイーレックスらしいユニークな制度を設けています。



## SOCIAL

### 共創・共生

バイオマス発電事業は、地域のみなさまのご理解と共生が無くしては、運営することはできません。「共創」の理念のもと、地元の祭事、スポーツ、文化活動への積極的な参加、協力等で地域のみなさまとの交流を図るとともに、再生可能エネルギーに関する勉強会や、発電所見学会の開催といった、地域に根差した活動を通じて、再生可能エネルギーの啓発・教育活動も行っております。



### 地域活性化 紺綬褒章を受章

イーレックスグループは、発電所立地エリアの子育て支援や文化の発展を願い、さまざまな取り組みを行っています。その一環として、当社の発電子会社であるイーレックスニューエナジー佐伯株式会社は、2020年に開館した佐伯市の施設である「さいき城山桜ホール」企画運営費として1,000万円を寄付しました。この功績が認められ、2022年4月に紺綬褒章を受章しました。

### 教育支援活動

次世代を担う子供たちへの教育支援活動を行っております。2021年には、発電所のある福岡県豊前市において、市内の10の小学校全てにプログラミングキットを寄贈し、授業で活用して頂いております。当社は今後も様々な形で教育への支援を続けていきます。



### 企業市民としての責務

当社グループは、電源開発・電力販売の過程においても、将来の世代により良い社会を繋げることを目指し、老舗PPSとして、電力事業を通じて、社会からのご期待にお応えするとともに、さまざまな社会問題の解決に取り組み、「良き企業市民」として積極的に社会貢献活動を行います。

